

令和8年度入学者選抜 日本赤十字北海道看護大学大学院看護学研究科  
共同看護学専攻（博士課程） 一般入学試験（I期） 英語

<解答例>

問1

生成AIは大量のデータを高速かつ正確に処理できるという点で効率性が高いが、微妙な差異の認識や文脈理解に限界があるため、意思決定に偏りが生じたり、回答が不完全・不正確になったりする可能性がある。

問2

ChatGPTなどのAIモデルは、学習データに含まれるバイアスを引き継ぐ可能性があり、その結果、不公平や差別的な結果を招く恐れがある。医療分野においては、AIに組み込まれたアルゴリズムが特定の集団や変数を意図せず優先することで、公平性が失われる可能性がある。

問3

生成AIは著作権で保護された著作物を元にしてコンテンツを生成することがある。しかし、AIにおける規制政策が欠如しているため、このようなコンテンツが著作権侵害に当たるかどうか現時点では不明である。また、生成AIモデルは個人データを用いて学習するため、特に患者データが漏洩した場合、プライバシー上のリスクが生じる可能性がある。

問4

AIシステムを既存の運用システムに継ぎ目なく統合するのは、特に医療現場において難しい場合がある。また、生成AIのような新しいデジタルツールを導入する際、医療従事者側の心理的抵抗という課題もある。

試験問題 出題意図

問1

あなたの修士論文について、テーマと研究デザイン・研究方法について説明してください。また、期待される研究成果と看護学的な意義について説明してください。

問1 出題の意図

受験者が修士課程で実施した研究について、研究遂行能力および学術的説明力を備えているかを評価することを目的とする。

具体的には以下の点を確認する。

1. 研究テーマの背景を適切に説明できるか。
2. 研究デザインおよび研究方法について、研究目的との整合性を踏まえて論理的に説明できるか。
3. 期待される研究成果について見通しを持っているか。（すでに成果を産出している場合はその概要）
4. 研究の看護学的意義を学術的観点から説明できるか。

問2

博士課程で計画している研究について、研究計画の概要を記載してください。また、看護教育学的な意義について説明してください。

問2 出題の意図

受験者が博士課程で遂行しようとする研究について、研究計画能力および学術的構成力を備えているかを評価することを目的とする。

具体的には以下の点を確認する。

1. 博士論文にふさわしい研究課題を設定できているか（独自性・発展性・実現可能性）。
2. 研究目的から研究方法へ論理的に構成し、一貫した研究計画となっているか。
3. 研究全体を見通した計画性を示せるか。
4. 研究の看護教育学的意義について、理論的・実践的観点から説明できるか。